



Show Rotary Cares ロータリーの心を

あなたの住むところ
私たちの世界
そこに住むすべての人々に



Rotary International

1997-98 R.I. Theme

第2560地区
ガバナー——久保田 昭治
会長——五十嵐 総一
会長エレクト——細井 増雄
副会長——長谷川 有美栄
幹事——佐野 勝栄
副幹事——西山 徳厚
S A A——山浦 日出夫
副S A A——高森 章仁

例会日——毎週水曜日 12:30~
例会場及び——三条市旭町2-5-10
事務局——三条信用金庫本店内
例会場——TEL 35-3311
事務局——TEL 35-3477
FAX 32-7095

本日出席会員数	79名中 50名
先々週出席率	90.79%

ヴィジター

三条南より

池田 繁さん、大竹光男さん

三条北より

梨本清一さん

見附より

坂田和男さん

ローターアクトより

春原 健さん

先週のメークアップ

10/1 新潟南へ

渋谷健一さん

10/2 加茂へ

加藤紋次郎さん

10/2 ローターアクトへ

丸山行彦さん

10/2 燕へ

外山一郎さん、広岡豊作さん、

渡辺喜彦さん

10/3~10/5 ライラ研修へ(群馬)

丸山行彦さん、小柳直人さん

10/6 三条南へ

五十嵐昭一さん

10/7 三条北へ

外山雅也さん、五十嵐総一さん

会長挨拶

五十嵐総一會長



皆さん今日は!!お食事の方はごゆっくりしていただきたいと思います。

見附から坂田さん、北から梨本さん、南から大竹さん、池田さん、ローターアクトから春原さん、ようこそお出で頂きました。ごゆっくりして頂きたいと思います。

今日は第6回の日中友好の翼で出発の為、大分そちらの方にご出席した方がいらっしゃるようで、出席も少ないように感じております。

10月は職業奉仕月間でロータリーは職業人達の国際的な同志的な親睦団体であるといわれております故、帰国後は卓話をお願いしたいと思っております。

先般10月2日でしたか、赤い羽根の共同募金の街頭で募金活動をさせて頂きました。いろんな方からご寄附を頂きました。特に学生さんから頂いたものが一番

嬉しく感じられました。高校生の方々が理解されて募金して下さったのに非常に感激致しました。

私と幹事と各クラブの会長幹事さんが一緒になって募金活動をして頂きました。集まった金額は、どの程度かまだ存じておりませんけれども、社会奉仕に役立てればということで活動させて頂きました。

又あとでニコニコボックスの方から、ご連絡が有ると思いますけれど、先般元会員であられた小林正義さんの奥様から、生前には非常にロータリーの方々にお世話になりました。ご主人がクラブ会報に所属していた時に、家に帰つていろいろ原稿を書いていた面影がありましたので、どうかほんの気持ちでございますが、社会奉仕にロータリーを通じて役立てて頂ければということで、こちらの方にお持ち頂きました。理事会で図ってご了承させて頂きましたので、それを社会奉仕の方に役立てたいと思っております。

3日から5日ライラの研修という事で、当クラブからは4名の方々から参加されたようでございます。後程卓話でゆっくり聞かせて頂きたいと思います。どうもご苦労様でございます。今日はそんな事で、卓話に時間を頂きたいということで私の挨拶はこの辺で終わらせて頂きます。

幹事報告

佐野勝栄幹事

◎例会変更のお知らせ!

三条南RC——

10月20日(月) 職場例会

於 (株)タツミ

ニコニコBOX



大竹光男さん (三条南)

今期初めての出席ですので、BOXに協力します。

五十嵐総一さん

赤い羽根の共同募金活動させて頂きました。

高森章仁さん

奥日光の湯滝、竜頭の滝、他に周辺を散策して来ました。杉野さんの紹介ありがとうございました。

高畠 昭さん

いつも本会を欠席で申しわけありません。

棒 賢一さん

本日、早退いたします。

佐久間勝敏さん

都合により早退します。

細井増雄さん

当クラブ、ゴルフ同好会コンペで勝者予想投票が当たりましたので。

宮尾栄一さん

ライラ研修、丸山さん、小柳さん、春原君ご苦労様でした。

丸山行彦さん

ライラ研修生の参加にご協力を頂きました。高橋さん、宮尾さん、ありがとうございました。

峯村征夷さん

ホクギン三条支店北親会の皆様と立山、黒部アルペンルートを旅しました。快晴に恵まれて、すばらしい想い出となりました。野水団長様はじめ三条ロータリークラブ会員の皆様からも多数ご

参加いただきありがとうございました。
渡辺弘栄さん

長男が10月10日に結婚することになり、うれしさと一抹の寂しさの心境です。
船越正夫さん

3日の八十里越に参加して、秋晴の中、山歩きを楽しんできました。松谷さんご苦労さまでした。

菊池 渉さん

先日の八十里越、山歩きに参加させていただき、楽しい秋の一日を過ごさせていただきました。ありがとうございました。本日早退させていただきます。

松谷昊吉さん

最高のお天気のもとで八千里越視察を行われました。参加者の皆さんご苦労様でした。and 昨日商工会議所のコンペでハンディに恵まれて優勝してしまいました。お陰で本日二日酔です。

高橋一夫さん

本日、友好の翼にて中国へ。都合により本日欠席しますが、ライラ研修に社員3人がお世話になりました。

杉野奎司さん

見附より坂田さんをお迎えして歓迎の意味を込めて。

小林昭子さん (小林正義さんの奥様)

生前は当クラブに大変お世話になりました。心ばかりですが、社会奉仕にお役立てて頂ければ幸いです。

10月8日分 ¥39,000

今年度累計 ¥358,000



卓話

「ライラ研修に参加して」

ロータークト委員長

丸山行彦会員



3、4、5日とライラの研修が有りましたので行ってまいりました。三条クラブよりは私と副委員長の小柳さんの二人。研修生はロータークト会員であり、本日体験発表をしていただきますNTTの春原君、そして今回は高儀さんよりご協力頂きました。山岸君、橋本君、小林君の三人の方が参加して頂きました。高橋さん、宮尾さんご協力ありがとうございました。合計当クラブとしては六名の参加でした。又、南クラブよりロータリアン二人、研修生二人の計四人、北クラブよりロータリアン二人、研修生二人の計四人で合計三条としては十四人の参加でした。

全体では研修生200人、ロータリアン160人合計360人のずいぶん大勢の研修会でした。

研修テーマは（青年リーダーの条件）ということで若い人の指導者としての素

質を伸ばすことを目的とした研修会でした。

会場は群馬県の国立赤城青年の家でしたが、新潟県の妙高と群馬県の赤城と一年ごとに交互に行われております。

昨年、私副委員長ということで佐藤さんのもとで妙高の研修会に参加しましたが、ずいぶん立派な建物でした。

今年の赤城は築25年の古い建物で、すきま風が入ってずいぶん寒いと聞いておりましたが、行ってみたら昨年大改修を行ったという事で、妙高ほどではないですがそれに近いほどのきれいな建物になっておりました。

食堂の入り口には酒もビールもつまみも売っていましたので、これから担当される方は前よりも気楽に行ける事と思います。

昨年のライラは研修生もロータリアンも全員参加の研修会でしたが、今年は研修生中心の研修会でロータリアンは何もする事が無く暇つぶしに大変だったようです。高儀さんの三人の方は仕事の都合で本日は来られません。又、高橋さんも今日中国へ行かれるという事で、昨日わざわざ三人の感想文を持ってきて頂きました。これから春原君に体験発表をして頂きますが、それが終わりましたら、三人の感想文を読ませて頂きます。その後、時間が有りましたら、ライラの様子を言葉で言うより、絵で見てもらった方がわかりやすいと思い、ビデオでとてきましたのでご覧いただきたいと思います。

具体的な研修の内容はビデオに撮れませんでしたが、先ほど春原君が言いましたように、けっこう内容のある研修だと思いますので、来年の研修生募集に際しては皆様のご協力をぜひお願い致します。

ロータークトより御礼が有ります。昨年度使用済みテレホンカードの回収にご協力頂きましたが、合計4,000枚集まりました。NTT様より20,000円頂きました。このお金はマラリアプロジェクトへ寄付をさせて頂きました。ご協力大変有難うございました。これからもこの様な活動を続けていきたいと思いますので、その際にはご協力をよろしくお願い致します。

第17回 ライラ研修 「青年リーダーの条件」 に参加して

NTT三条営業所 春原 健さん



去る10月3日から5日まで国立赤城青年の家において第17回ライラ研修に参加

してきました。新潟、群馬両県から研修生200名、ロータリアン117名、計317名参加という、とても大規模な研修でした。

三条ロータークラブからは丸山行彦さん、小柳直人さん、研修生として株式会社高儀さんの山岸秀樹さん、橋本崇さん、小林鎌治さん、そしてわたくし春原、計6名が参加しました。今回の研修は前回のハイキングのような野外活動とは異なり正味2日、室内にての頭をフルに使った座学がメインでした。

まず、今回のテーマである「青年リーダーの条件」から「南極点を争いあった2人の探検家の物語について」の講話がありました。

次に今回のメインである実践的発想法（KJ法）研修が実施されました。

「職場で達成感を味わったとき」をテーマにKJ法に基づき検証していきました。このプログラムに費やされた時間は約2日であり8人単位のグループにわけ、グループで考察して発表というものでした。

原則的にロータークトがグループのリーダーということでしたので、グループ唯一のアクトである私がリーダーになったのは必然的でした。

集まった8人（製造業、サービス業、建設業、金融業など）それぞれ職種が異なり、もちろん達成感も異なって当然と思っていましたが、不思議なことにそれぞれ味わった達成感を検証していくと大きく4つの達成感に分かれました。

- 1.自分が仕事を覚えることによる達成感
- 2.仕事に慣れその仕事内容を改善するこ

とによって効率、成績が上がるという達成感

3.仕事に慣れ惰性的になったときに失敗する。その失敗をリカバリーしたときに得る達成感

4.自分ではなく他人に教えることにより他人の成績が上がったという達成感
その結果から惰性的に仕事を行うのではなく仕事の本質を知り常に創意工夫、努力することが「職場で達成感を味わったとき」になるのではと私自身学びました。

また、今回各々「職場で達成感を味わったとき」の具体例を紙に書いてグループ全体で検証していきました。

のことにより何を得ることができたか？

それは本音を書くことによりその人を理解でき異業種の垣根がとれ親しくなれたことです。業種は異なるがそれぞれがそれぞれの分野でがんばっているなあという感じを受けました。

グループのリーダーになったということに関しては、タイムスケジュールどおりグループの意見をまとめるように司会進行をする。しかし、自分ばかり突っ走ってはいけない。協調性も必要。ということをまとめることの難しさ、それゆえ、完成、発表まで終わったときの達成感はとてもおおきなものでした。

今回のライラ研修に参加しての全体の感想はひとことで言うなれば少しおおげさですが「自分自身成長できた」ことになります。

今年はローターアクトからの参加は、わたくし1人でしたが、ぜひ、来年は三条から多数の参加者が募ることを期待します。

また、最後にこのような機会を私に与えてくれましたロータリーの皆様どうもありがとうございました。

以上で第17回ライラ研修に参加しての発表を終わりにします。

御清聴ありがとうございました。



修了証書 授与

ライラ研修を終えて

(株)高儀 橋本 崇さん

最初、ロータリークラブの存在を全く知りませんでした。その活動の内容は、幅広いものだと思いますが、青少年育成に携わっていることは分かりました。今回の研修のテーマとして指導者養成ということで実践的発想法を行った訳ですが、もちろん今回初めて体験（経験）して正

直言って疲れました。ハードでした。できればゆっくり時間が欲しかったです。しかし、ひとつ驚いたというか不思議だったことがあります。それは、自分の体験、なにかの事実の幾つかをまとめてグループ毎にわけていくと、最終的にそれがひとつひとつがどんな具合に関連しあっているのか、或いは、実際の仕事の状況が見えてくるということです。一つの問題解決法として、使えるかもしれないと思いました。発想法ですべて解決という訳にはいかないと思いますが、何らかの方向性というか、独創というか、以外性といったものが生まれてくる可能性はあるような気がします。今日受けた研修で、自分が指導者になれたとは思えませんが、貴重な体験ができて良かったと思います。最後になりましたが、ライラ、ロータリー、ガバナー、国立赤城青年の家、そしてインストラクターの皆々様方、大変お世話になりましたありがとうございました。

(株)高儀 ネオカット事業部

山岸秀樹さん

10月3日～5日のライラ研修会に参加させて頂き有り難うございました。

今回のテーマ「発想法、職場で達成感を味わった時」という事でしたが、私は達成感とは何だろうと、大迷いました。何か物事をやり遂げた時、達成感というのはあるが、その後で、解放感というものがあると思いました。それは今まで上から命令された事を、ただ行っていたの

でやり遂げた後、肩の荷がおりて解放感があったのではと思いました。

今後は、自分から率先して、取り組めば解放感のない純粋な達成感が生まれるのではと思います。

私が、この研修会に参加して青年リーダーの条件として勉強になったのは、自分から率先して行い、みんなの模範となる事ではないかと思いました。

(株)高儀 ネオカット事業部 小林謙治さん

ロータリークラブの皆様方、この度ライラ研修に参加させていただき、誠に有難うございました。

今回、実践的発想法（KJ法）という、実体験等の事実からその本質を探し出すという方法を体験してみて、最初から何がなんだかよく判らなかったことがありました。最終的に作り、仕上げてみると、そのことが本当にそのテーマの本質なのかどうかは、わからないが、物事を考える上で、すばらしい方法だなと思い感心させられました。また今回のテーマが「職場での達成感を味わったとき」ということにより、自分達のグループで作り上げたもの又、他のグループの出来上がったものを見て、職場においての自分の意識を改めて再認識させられました。

また「いま青年リーダーに求められるものは何か」という、演題においてはリーダーというものは、影響力であり、過剰反応、過剰適応をさけ、環境に合わせた

行動等も要求されるのだと感じさせられました。

今回参加させていただいたことにより、本当にいろいろと得たことが多かったと思います。またその中でも、他企業の人々との交流の機会を与えて下さったことに感謝しております。3日間でしたが有意義な一時を過ごさせていただきました。有難うございました。

編集後記

最近は寄ると触ると、不景気の話ばかり。自分の会社が赤字なのによそ様にかねをくれる会社があるだろうか？民間では絶対に有り得ない。不思議なことに日本の国は、この不思議なことを平然と行っている。日本国内は火の車。日本国民に借金を背負わせ、海外援助は盛んにやり、国内は、医療費の高騰、消費税のアップ、減税は無し、金利の低率、暮らし難くなつた。頼れる生保、銀行無し。援助を受けたいのは日本国民。庶民の味方今いずこ？

S

例会案内

三条RC 10月22日例会 一泊旅行

10月29日例会 クラブアッセンブリー

メークアップをどうぞ

三条南RC 10月20日例会 職場例会 於 (株)タツミ

10月27日例会 クラブフォーラム

三条北RC 10月21日例会 会員卓話

10月27日例会 クラブフォーラム

加茂RC 10月23日例会 夜の例会 於 加茂市産業センター

10月30日例会 クラブフォーラム

燕RC 10月23日例会 会員卓話

10月30日例会 クラブフォーラム

見附RC 10月23日例会 会員卓話

10月30日例会 クラブフォーラム